

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称: OxiSelect™ 紫外線によるDNA損傷ELISAキット(細胞用)
製品番号: STA-326, STA-326-5 (メーカー略号: CBL)
構成品名: Denaturation Solution A, 100X
会社名: コスモ・バイオ株式会社
住所: 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署: 製品情報部
電話番号: 03-5632-9610 FAX: 03-5632-9619
e-mail address: mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質: 区分 1

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 1(呼吸器)

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性): 区分 3

GHSラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

金属腐食のおそれ

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷

臓器の障害(呼吸器)

水生生物に有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

他の容器に移し替えないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

直ちに医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

貯蔵

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

眼、皮膚等の生体組織に強い腐食性を持つ。タンパク質を分解する作用があり、付着したものを完全に除かない限り、次第に組織の深部に及ぶおそれがある。特に目に入ると視力の低下や失明につながる可能性がある。ミストを吸入すると気道への刺激症状がある。誤って飲み込んだときには、口腔、喉、食道、胃などに激しい炎症を起こす。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

慣用名又は別名: 苛性ソーダ

成分名	含有量(%)	CAS RN®	化審法番号
水酸化ナトリウム	28	1310-73-2	1-410

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法「劇物」該当成分

水酸化ナトリウム

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

水酸化ナトリウム

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

水酸化ナトリウム

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を多量の水で洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

直ちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

医師に対する特別な注意事項

強アルカリ性製品。微温湯を流しながら皮膚の刺激や、ぬるぬるする感じがなくなるまで洗い続ける。

1時間以上要することがある。肺気腫等の症状が遅れて発現する場合がある。

医師に暴露物質名、防護のための注意を通知する。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

棒状放水

特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低20分間洗浄する。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

二次災害の防止策

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。-70℃で保存すること。容器を密閉して、涼しく換気のよい場所に保管すること。

(避けるべき保管条件)

金属腐食のおそれがある。金属容器に保管してはならない。

酸性物質と同一場所に保管しない。

安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

耐腐食性/耐腐食性内貼りのある容器に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、濃度基準値 : データなし

許容濃度

(水酸化ナトリウム)

日本産衛学会(1978) (最大許容濃度) 2mg/m³

(水酸化ナトリウム)

ACGIH(1992) STEL: 上限値 2mg/m³ (上気道, 眼及び皮膚刺激)

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

密閉された装置、局所排気装置を使用する。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : データなし

臭い : データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし

可燃性(ガス、液体及び固体) : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし

引火点 : データなし

自然発火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 強アルカリ性

動粘性率 : データなし

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度 : データなし

相対ガス密度(空気=1) : データなし

粒子特性 : 該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の実験条件において安定である。

危険有害反応可能性

強アルカリ性であり、酸と反応し、発熱する。

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

酸、酸化性物質、銅、亜鉛、アルミニウム及びこれらの合金

アンモニウム塩(アンモニアを生成する)

危険有害な分解生成物

ナトリウム酸化物、水素

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし

労働基準法: 疾病化学物質

水酸化ナトリウム

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 1, 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(水酸化ナトリウム)

ブタ/ラビット 重度の壊死 (ACGIH 7th, 2001 et al)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 1, 重篤な眼の損傷

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(水酸化ナトリウム)

ラビット 腐食性 (SIDS, 2009)

呼吸器感受性又は皮膚感受性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

催奇形性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品]

区分 1, 臓器の障害

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(水酸化ナトリウム)

呼吸器 (PATTY 5th, 2001)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし

誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 3, 水生生物に有害

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(水酸化ナトリウム)

甲殻類 (ネコゼミジンコ属) LC50=40.4mg/L/48hr (SIDS, 2004)

水溶解度

(水酸化ナトリウム)

109 g/100 ml (20°C) (ICSC, 2010)

残留性・分解性 : データなし

生体蓄積性 : データなし

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号またはID番号 : 1824

品名(国連輸送名) : 水酸化ナトリウム溶液

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 8

容器等級 : II

指針番号: 154

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの
防止を確実にを行う。

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Y類) 水酸化ナトリウム

国内規制がある場合の規制情報

毒劇法の規定に従う。

船舶安全法 : 腐食性物質 分類8

航空法 : 腐食性物質 分類8

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法

劇物(令第2条)

水酸化ナトリウム(28%)(法令番号 68)

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

水酸化ナトリウム(別表第9の319)

名称等を通知すべき危険/有害物

水酸化ナトリウム(別表第9の319)

腐食性液体(規則第326条)

水酸化ナトリウム

化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当

消防法 : 非該当

化審法 : 非該当

水質汚濁防止法

指定物質

水酸化ナトリウム

法令番号 6

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN

IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)

IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称: OxiSelect™ 紫外線によるDNA損傷ELISAキット(細胞用)
製品番号: STA-326, STA-326-5 (メーカー略号: CBL)
構成品名: Stop Solution
会社名: コスモ・バイオ株式会社
住所: 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署: 製品情報部
電話番号: 03-5632-9610 FAX: 03-5632-9619
e-mail address: mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 2(呼吸器)
特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2(呼吸器)

環境有害性

水生環境有害性 長期(慢性): 区分 2

GHSラベル要素



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

皮膚刺激
強い眼刺激
臓器の障害のおそれ(呼吸器)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(呼吸器)
長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
保護手袋を着用すること。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

漏出物を回収すること。
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

- 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
- 貯蔵
 - 施錠して保管すること。
- 廃棄
 - 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN®	化審法番号
硫酸	2.5	7664-93-9	1-430

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分
硫酸

安衛法「通知すべき有害物」該当成分
硫酸

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

棒状放水

特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 回収が終わるまで十分な換気を行う。
- 適切な保護具を着用する。
- 眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

- 環境中に放出してはならない。下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。
- 可燃性物質(紙、おがくず)に吸収させてはならない。

二次災害の防止策

- 漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

- 保護手袋を着用すること。
- 保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避

- 「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

- 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
(製品が付着した衣類は放置せず、すぐに洗い流すか水に浸漬する。)

保管

安全な保管条件

- 施錠して保管すること。4℃で保存すること。容器を密閉して涼しく換気のよい場所に保管すること。
- 可燃性物質、金属から離して保管する。

安全な容器包装材料

- 本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、濃度基準値 : データなし

許容濃度

(硫酸)

日本産衛学会(2000) (最大許容濃度) 1mg/m³

(硫酸)

ACGIH(2004) TWA: 0.2mg/m³(T) (肺機能)

ばく露防止

設備対策

- 適切な換気のある場所で取扱う。
- 洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

- 呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

- 保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 液体
色: データなし
臭い: データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲: データなし
可燃性(ガス、液体及び固体): データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界: データなし
引火点: データなし
自然発火点: データなし
分解温度: データなし
pH: 強酸性
動粘性率: データなし
蒸気圧: データなし
密度及び/又は相対密度: データなし
相対ガス密度(空気=1): データなし
粒子特性: 該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
強酸であり、塩基と反応し、ほとんどの金属に対して腐食性を示す。
強力な酸化剤であり、可燃性物質、還元性物質と反応する。
避けるべき条件
直射日光、熱
混触危険物質
強塩基、還元性物質、酸化性物質、金属、可燃性物質
危険有害な分解生成物
硫酸化物

11. 有害性情報

急性毒性
急性毒性(経口)
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(硫酸)
rat LD50=2140mg/kg (AICIS IMAP, 2015)
急性毒性(吸入)
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(硫酸)
mist: rat LC50=0.375mg/L/4hr (OECD TG 403) (AICIS IMAP, 2015)
労働基準法: 疾病化学物質
硫酸
局所効果
皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 2, 皮膚刺激

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(硫酸)

腐食性及び刺激性 (AICIS IMAP, 2015)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 2, 強い眼刺激

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(硫酸)

腐食性及び刺激性 (AICIS IMAP, 2015)

呼吸器感受性又は皮膚感受性: データなし

生殖細胞変異原性: データなし

発がん性

[成分データ]

[IARC]

(硫酸)

Group 1: ヒトに対して発がん性がある

[ACGIH]

(硫酸)

A2(2004): ヒト発がん性の疑いがある

催奇形性: データなし

生殖毒性: データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品]

区分 2, 臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(硫酸)

呼吸器 (DFG MAK, 2001)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(硫酸)

呼吸器 (AICIS IMAP, 2015)

誤えん有害性: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 2, 長期継続的影響によって水生生物に毒性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(硫酸)

魚類 (ブルーギル) LC50(pH3.25-3.5)=16-28mg/L/96hr (OECD SIDS, 2001)

水生環境有害性 長期(慢性)
[日本公表根拠データ]
(硫酸)
魚類 (カダヤシ) NOEC(成長)(pH6.0)=0.025mg/L/45days (OECD SIDS, 2001)
水溶解度
(硫酸)
混和する (ICSC, 2000)
残留性・分解性: データなし
生体蓄積性: データなし
土壌中の移動性: データなし
オゾン層への有害性: データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
製品入り容器と同様に処分する。地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類: 非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの
防止を確実に進行。
環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 該当

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Y類) 硫酸

国内規制がある場合の規制情報: 非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法: 非該当
労働安全衛生法
特化則 特定化学物質 第3類
硫酸
名称等を表示すべき危険/有害物
硫酸(別表第9の613)
名称等を通知すべき危険/有害物
硫酸(別表第9の613)
化学物質管理促進(PRTR)法: 非該当
消防法: 非該当
化審法: 非該当
大気汚染防止法
特定物質 政令第10条第1号から第28号
硫酸
水質汚濁防止法
指定物質
硫酸
法令番号 15

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称: OxiSelect™ 紫外線によるDNA損傷ELISAキット(細胞用)
製品番号: STA-326, STA-326-5 (メーカー略号: CBL)
構成品名: ①Assay Diluent
②10X Wash Buffer
会社名: コスモ・バイオ株式会社
住所: 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署: 製品情報部
電話番号: 03-5632-9610 FAX: 03-5632-9619
e-mail address: mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

GHSラベル要素

該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN®	化審法番号
チメロサル	0.02	54-64-8	-

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法「劇物」該当成分

チメロサル

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤
データなし
消火を行う者の保護
消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項
下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
データなし
安全取扱注意事項
適切な保護具を着用すること。
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。
接触回避
「10. 安定性及び反応性」を参照。
衛生対策
産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。
保管
安全な保管条件
4°Cで保存すること。
安全な容器包装材料
本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度及び濃度基準値
(チメロサール)
作業環境評価基準 0.01mg-Hg/m³
許容濃度
日本産衛学会の許容濃度データなし
(チメロサール)
ACGIH(1992) TWA: 0.01mg-Hg/m³;
STEL: 0.03mg-Hg/m³ (中枢神経系及び末梢神経系障害; 腎臓損傷)
特記事項
(チメロサール)
皮膚吸収
ばく露防止
設備対策
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 液体
色: データなし
臭い: データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲: データなし
可燃性(ガス、液体及び固体): データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界: データなし
引火点: データなし
自然発火点: データなし
分解温度: データなし
pH: データなし
動粘性率: データなし
蒸気圧: データなし
密度及び/又は相対密度: データなし
相対ガス密度(空気=1): データなし
粒子特性: 該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
データなし
避けるべき条件
直射日光、熱
混触危険物質
強酸化性物質
危険有害な分解生成物
データなし

11. 有害性情報

急性毒性
急性毒性(経口)
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(チメロサル)
rat LD50=75mg/kg (AICIS IMAP, 2017)
労働基準法: 疾病化学物質
チメロサル
局所効果
皮膚腐食性/刺激性: データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性: データなし
生殖細胞変異原性: データなし
発がん性: データなし
催奇形性: データなし
生殖毒性: データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露): データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露): データなし
誤えん有害性: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし
残留性・分解性 : データなし
生体蓄積性 : データなし
土壌中の移動性 : データなし
オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法
内容物/容器を地方/国の規則に従って水銀含有物として廃棄すること。
汚染容器及び包装
製品入り容器と同様に処分する。地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの
防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報
毒劇法の規定に従う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法
劇物(令第2条)
チメロサル(0.02%)(法令番号 22の2)
労働安全衛生法 : 非該当
化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当
消防法 : 非該当
化審法 : 非該当
大気汚染防止法
水銀等 法第2条第13項
チメロサル
有害大気汚染物質/優先取組
チメロサル
廃棄物処理法
特別管理産業廃棄物: 特定有害産業廃棄物
チメロサル
法令番号1: 埋立処分判定基準 ≤ 0.005 mg-Hg/liter
土壌汚染対策法
第二種特定有害物質 重金属等
チメロサル
政令番号13:
含有量 ≤ 15 mg/kg
溶出量 ≤ 0.0005 mg/liter
第二溶出量 ≤ 0.005 mg/liter
地下水 ≤ 0.0005 mg/liter
土壌環境 ≤ 0.0005 mg/liter
水質汚濁防止法
有害物質

チメロサール

法令番号 7: 0.005mg-Hg/liter, 不検出-アルキル水銀化合物

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実用を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称: OxiSelect™ 紫外線によるDNA損傷ELISAキット(細胞用)

製品番号: STA-326, STA-326-5 (メーカー略号: CBL)

構成品名: ①Antibody

②Secondary Antibody, HRP Conjugate

③Denaturation Solution B, 100X

④Substrate Solution

会社名: コスモ・バイオ株式会社

住所: 東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署: 製品情報部

電話番号: 03-5632-9610 FAX: 03-5632-9619

e-mail address: mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

GHSラベル要素

該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分: 抗体, 0.05% アジ化ナトリウム(CAS RN®: 26628-22-8)(①)、抗体(②)、
Proteinase K(CAS RN®: 39450-01-6)(③)、非公開(④)

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤
データなし
消火を行う者の保護
消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項
下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
(注意事項)
皮膚に触れないようにする。
安全取扱注意事項
適切な保護具を着用すること。
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。
接触回避
データなし
衛生対策
産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管
安全な保管条件
4°Cで保存すること。光を避けること。(④)
安全な容器包装材料
データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、濃度基準値 : データなし
許容濃度
(アジ化ナトリウム)
ACGIH(1996) STEL: 上限値 (アジ化ナトリウムとして) 0.29mg/m³; (アジ化水素酸の蒸気として)
0.11ppm (心臓障害; 肺損傷)
ばく露防止
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体
色 : データなし
臭い : データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし
可燃性(ガス、液体及び固体) : データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし
引火点 : データなし
自然発火点 : データなし
分解温度 : データなし
pH : データなし
動粘性率 : データなし
蒸気圧 : データなし
密度及び/又は相対密度 : データなし
相対ガス密度(空気=1) : データなし
粒子特性 : 該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の実験条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、高温

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

データなし

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

rat LD50=45mg/kg (DFGOT vol.20, 2003)

急性毒性(経皮)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

rabbit LD50=20mg/kg (ACGIH, 2001)

労働基準法: 疾病化学物質

アジ化ナトリウム

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

ラビット 腐食性 (DFGOT vol.20, 2003)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

皮膚腐食性 区分1

呼吸器感受性又は皮膚感受性 : データなし

生殖細胞変異原性: データなし
発がん性
[成分データ]
[ACGIH]
(アジ化ナトリウム)
A4(1996): ヒト発がん性因子として分類できない
催奇形性: データなし
生殖毒性: データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露): データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露): データなし
誤えん有害性: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[成分データ]
水生環境有害性 短期(急性)
[日本公表根拠データ]
(アジ化ナトリウム)
藻類 (Pseudokirchneriellasubcapitata) ErC50=0.348mg/L/96hr (Aquire, 2010)
水溶解度
(アジ化ナトリウム)
よく溶ける (41.7 g/100 ml, 17°C) (ICSC, 2014)
残留性・分解性
[成分データ]
(アジ化ナトリウム)
直接測定(HPLC)による分解度: 1% (既存点検)
生体蓄積性
[成分データ]
(アジ化ナトリウム)
log Pow <= 0.3 (Check & Review, Japan)
土壌中の移動性: データなし
オゾン層への有害性: データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類: 非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報: 非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法 : 非該当
化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当
消防法 : 非該当
化審法 : 非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。